

スノードロップ

ヒガンバナ科  
開花期 1~3月



週報  
通算 1948回  
33号

例会日：水曜日  
第1・第2 夜間・18:30~  
第3・第4・第5 昼間・12:30~  
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10  
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁 23  
サイバーリンクス N-4ビル 2階  
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200  
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html  
E-mail: a-rotary@coral.cypress.ne.jp  
会長：辻本圭三 幹事：土屋一博  
クラブ会報委員長：籠田 弘 副委員長：和田 薫

本日の例会  
3月23日(水)  
12:30~華月殿

ロータリークラブ：我等の生業  
行事：新入会員(3年以内会員)卓話  
堀 昌弘会員

次回の例会  
4月6日(水)  
18:30~華月殿

行事：創立40周年記念例会  
「東南RC 40年の歴史の紹介」  
40周年記念誌委員会

先週例会報告

ビジター：和歌山東RC 島公造様

会場監督 鯨 拓也

会長挨拶

辻本圭三 会長



- 恒例に従い、RIのテーマの唱和をお願い致します。「地域を育み、大陸をつなぐ」
- 先日の月曜日に和歌山東南ロータリークラブ旗争奪野球大会の閉会式に参加して参りました。当日、東南育英会委員長の南会員や中村、土屋、籠田会員の4名の参加をいただきました。当日、あいにくの小雨模様の天候でしたが、東北地方太平洋沖地震の影響から、一日順延した関係で、予備日に閉会式が行なわれたのであります。
- この大地震により、東北地方を中心に、大きなダメージを受けました。その地のロータリークラブも大きな被害を受けている様子ですが、日本全国のロータリークラブが、地区を介してそれぞれ救援活動を行なっていると聞いております。ところで、和歌山も何時かはこのような大地震に襲われる可能性が大きいと言われておりますので、日頃の準備を怠りなくすることが肝要と思えます。  
そして、すでに準備万端の方も多いとは思われますが、災害に備えた防災グッズをご紹介します。  
総務省消防庁の発表によれば、印鑑、現金、救急箱、預金通帳、懐中電灯、ライター、缶切り、ろうそく、ナイフ、衣類、手袋、ほ乳瓶、インスタントラーメン、毛布、FM文字多重放送受信機能付ラジオ、食品、ヘルメット、防災ずきん、電池、水が最低限必要であるとしています。  
ちなみに、和歌山市の1階エレベーターの前付近に防災グッズが展示されているコーナーがあります。その展示棚を見ると、懐中電灯、電池、ラジオ、メモ帳、ペン、老眼鏡、ヘッドライト付ヘルメット、簡易寝袋、レジャーシート、スリッパ、軍手、ハサミ、消毒薬、傷テープ、綿棒、ウェットティッシュ、生理用品、携帯コンロ、紙コップ、サランラップ、紙の皿、乾パン、五目ご飯、白かゆ、カロリーメイト、栄養補助食品、飲料水、がありました。  
神戸の大震災を経験した方の言うには、老眼鏡が重宝すると言っておられまして、今回の地震に対する救援物資として、老眼鏡を送られたそうですが、これも経験の賜ではないかと思えます。

幹事報告

土屋一博 幹事



- 先週決定して申し上げた通り、40周年記念例会の中止にともない、例会変更について持ち回り理事会を行いました。4月9日(土)の例会を変更し、4月6日(水)18:30より、華月殿にて開催いたしますので、よろしくお願い致します。
- 当クラブの会員名簿の作成につき、最終校正を皆様をお願いいたします。

ニコニコ箱

和田 達男 会計

辻本君・本日、東北地方太平洋沖地震の義援金を日赤和歌山県支部に渡してきます。  
堀君・先週は竹中様に駅まで送っていただき、ありがとうございました。

東南育英会

和田達男会計

辻本君・和歌山東南ロータリー旗争奪野球大会 無事終了しました。

東日本大震災義援金

和田達男会計

保田君・震災地の皆様に。がんばってください。



						出席報告	出席者	出席率			
ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	40周年記念BOX	東日本大震災義援金BOX	会員総数	49名	3/23	36名	76.60%	
累計	1,396,640	210,000	357,000	52,000	825,400	5,000	出席免除会員	3名	3/9	42名	89.36%



## 新入会員(3年以内会員)卓話

### 山田さち子会員



2009年9月9日 私は松浦会員、竹中会員のご紹介又推薦を頂き 入会させて頂きました。まだまだ組織規定とか定款とか解らない事が多い中、1年6ヶ月たちました。当初はお昼の食事、夜の食事を頂きに行っているという感じでした。一年間は紹介者、又同じ時期に入会した会員様と同じテーブルでしたので、あまり気を使わずに楽しく参加出来たのだと思います。紹介者又会員の皆様にごくやさしく、親切にして頂きました。入って良かったと思っています。

私はこの10年 休みも殆ど取らず、サロンが年中無休ですので、仕事に没頭してきました。人生には節目があり、今が最後の節目と思い、仕事も大切ですが、今までと違った生き方をしてみようと思い、会員の皆様とのふれあい・親睦・友愛・友情とまさに私自身、今までと違った生き方が出来ているように思います。私も微力ながら、ケニアのムワンギちゃん 小学1年生の女の子の支援を致しております。女の子や家族の地域の生活水準・学校に行けるよう、又家族の職業訓練ができ、安定した生活が出来るまで、3、4年支援を致します。女の子の写真とか成長記録は自筆で送ってきます。今は3人目の女の子です。

ある記事に書かれていました。ロータリーである私達は無数のロータリアンが世界へとおしみなく支援を結集させ大きく貢献してきた事、多くの奨学生、ポリオ撲滅、社会奉仕、世界を本当に良い場所にするために時間と才能を捧げ、ロータリーほどふさわしい組織がほかに有るでしょうか。と書かれていました。

共有できることの幸せをうれしく思っています。

### 古川多津美会員



こんにちは 古川多津美です。今日は宜しくお願いたします。

私に東南ロータリーへの入会の推選を勧めていただいたのは堀会員です。1年と2ヵ月になります。入会のきっかけはロータリーの皆さんが福祉に対して熱心な方たちの会だと聞き入会させていただきました。有難うございます。

私の経営している施設は障害者施設(マウンテンラブ)とグループホーム(古川園)を運営しています。

今日はそのグループホームのエピソードを少しお話いたします。始めて間もない頃、ハローワークよりグループホームへ入所の希望があるとの事、面接したのは知的障害者の20歳の女性でしたが、あまりの不潔な状態にびっくり、髪は鳥の巣、服装は洗濯を何日もしていない様子でした。まずお風呂に入れて身体を洗うことから始めました。衣類から身の回りのこと一切を買い揃えてやっと仕事にいける状態になりました。

それから2ヵ月くらいしたとき、又びっくり、もう妊娠4ヶ月目です。やむを得ず夫婦部屋を造り その二人を一緒に生活させてましたが、今度は1年くらい経った頃、又別の女の子と駆け落ちをして、ひと騒動です。長々とお話をさせていただきましたが、そんな具合で色々エピソードがいっぱいです。

最後にお話したいことは知的障害者の中にも軽度の方もいます。この方たちの間違いを正して説得して指導をしていかなないと大げさだと思ってしまうが、世の中の秩序が乱れてしまうと私は思いますので、毎日説得し納得させることに追われています。このような事が私の毎日です。

## 第26回和歌山東南RC旗争奪野球大会 閉会式 3月21日(月・春分の日) せせらぎ球場

